

み

ぶ

り

ん

だより

2017 年 4 月号 Vol.32

## 壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

■開館時間  
火～金 10 時～18 時  
土・日・祝 10 時～17 時  
(火～金は予約をして頂ければ 21 時まで利用可能です)

■休館日  
月曜日・年末・年始

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1(保健福祉センター内) HP URL  
電話 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732

Mail: miburin@bz04.plala.or.jp  
<http://www.town-mibu.com/miburin/>



★メールアドレスを教えて頂ければ、毎月  
みぶりんだより (カラー版 PDF) をメールでお送りします。

## 「壬生町企画UPボランティア活動支援事業」 実施団体を募集します

町民活動のさらなる活性化を目指し、住民協働によるより効率的なまちづくりを推進するため、様々なステージで活躍するみなさんの活動を支援するための補助金制度がスタートします。

皆さんの創意と工夫がよりよいまちづくりの推進につながりますので、積極的に応募してください。

※募集案内は、5月号の「広報みぶ」に掲載予定です。



## おもちゃ作り体験教室 Tyamo 屋

チャモヤ

3月4日、バンダイミュージアムを会場に「おもちゃ作り体験教室」が開催されました。

おもちゃ作りを指導したのは、おもちゃ博物館や大学等でおもちゃの修理に携わっている Tyamo 屋 (代表 佐藤春一様) です。

Tyamo 屋は、おもちゃ博物館で利用者から持込まれる壊れたおもちゃをボランティアで修理する「おもちゃ病院」を開院し、毎月 80 個以上のおもちゃを治す活動をしています。

当日は、「おもちゃ作り体験教室」に参加した親子 20 組が、木製の部品を使った「歩くゾウ」作りにチャレンジしました。子供たちは「ノコギリ」で板を切断したり、「カナヅチ」で部品を差し込んだりと楽しみながらの作成でした。子供たちは「糸ノコや電動ノコで切るのが難しかった。」「作ったゾウが歩いたのが良かった。」等の感想がありました。(取材担当 斎川)



## 活動報告

# オレンジカフェ福来ら(ふっくら)オープン



オレンジカフェ「福来ら（ふっくら）」が 3 月 14 日、しもつけ荘地域交流サロン内にオープンしました。

初日は来場者 50 人を超える大盛況で、相席もある中、27人のボランティアスタッフに支えられ、足を運んだ方は楽しげにお茶を片手にお話をして交流していました。

会話を楽しむ他にも、ギターやハーモニカの演奏に聞き入ったり、口ずさんだり、拍手で音楽

に乗ったり、民話を楽しんだりと思い思いの時間を過ごしているようでした。

「福来ら」は認知症の人と家族、地域住民の方を対象に、ほっと一息ついて気軽に交流する場を提供しています。「みんなで何かをしよう」というよりは、コミュニケーションの一環として、集まったみんなでゆっくり交流して欲しいという考えで運営されており、穏やかで安心感のある空気を皆で共有している雰囲気がありました。

※オレンジカフェ「福来ら」は、毎月第4火曜日の 10~12 時、しもつけ荘地域交流サロンで開催されており、参加費は 100 円です。次回は 4 月 25 日に行われます。

(取材担当 坂本)

## お達者サロンでハーモニカ演奏 坂内 稔 様

3月23日、落合地区お達者サロンで、「坂内 稔 様」にハーモニカ演奏をしていただきました。

「とんがり帽子」「みかんの花咲く丘」「二人は若い」「青い山脈」「リンゴの唄」……など、懐かしい曲を見事に演奏していただき、それに合わせて皆で歌いました。曲の合間にその曲にまつわる話などもしていただき、参加者の方も楽しいひとときを過ごせたことと思います。

坂内様は、子どもの頃からハーモニカを吹かれていて、現在は主に施設などを回られているとのことです。

これからもハーモニカの音色で多くの人を楽しませてください。

(取材担当 鈴木)



**活動紹介**

## 点訳グループゆうがお



昭和から活動していた先輩が築いてくれた点訳グループゆうがおですが、平成元年に会則を定め、現在に至っています。

平成 11 年度に中級講座を卒業したメンバーが現在の中心メンバーですが、途中メンバーの変更があったものの、少数精銳 (!?) にて、視覚障がい者への点訳サービス・点訳本の作成・小中高の福祉授業への協力等を実施しております。

平成 27・28 年度には壬生町ボランティア連絡協議会の事業で初級講座を開催していました。その講座を卒業した新しいメンバーも加わりました。

現在は、メンバーの性格も実力も承知した微妙な力関係で、基本月 2 回の勉強会を開催しています。町広報紙の点訳（個人へのプライベートサービス）・点訳本の作成を中心に、視察研修・会食会などを実施し、情報交換や親睦を深めています。

(大柿 悅子会長 記)

## 壬生町消費者友の会

本会は、昭和 53 年に設立され、今年 40 年目を迎える団体で、本町の消費生活における数々の取組や必要な知識等の普及啓発に向けた活動を展開しています。

特に啓発活動は、「地球環境はあなたとわたしの足元から」をテーマに長年ごみの減量に取り組んできました。近年では、「くらしのセミナー」や「消費生活展」等を開催し、特殊詐欺等の被害に遭わないよう騙されないようにと、紙芝居や寸劇等により啓発活動を実施しています。その他としては、会員の手製による「アクリルタワシ」を町に毎年寄附して町民からも喜ばれています。

会員の皆さんの楽しみは視察研修、「新春の集い」でのカラオケや詩吟、太極拳、踊りなど、会員には多くの芸人がおり、大変な盛り上がりです。皆さんも賢い消費者を目指して！

(松本 英子会長 記)



## 活動報告

# 富士見荘いきいきサロン 藤根啓子様



3月16日、富士見荘いきいきサロンにて、「壬生民話ふくべの会」や「壬生町傾聴ボランティアグループきかせて」等でご活躍なさっている藤根啓子様が、健康体操ボランティアを行ないました。

富士見荘いきいきサロンは、会場となっている富士見荘が今月閉鎖になるのに併せて活動が終了となります。

健康体操の後は、ボランティアのまとめ役として参加している鈴木令子様の手作りのかぼちゃまんじゅうとお茶を皆でいただき、活動を懐かしむ話をしながら、サロンが始まってからの様々な思い出話に花を咲かせていました。

参加者にとって、なんでもない話ができる“居場所”として、サロンの存在が大きく、思い入れが強かったことがうかがえました。

(取材担当 坂本)

## 新規登録団体・個人(3/1~3/31)

みぶりんでは、団体・個人の登録を随時受け付けています。

登録No.	名 称	活 動 内 容
団体214	(株)シルバーライフネットワーク	住宅型有料老人ホーム「サンフレンズ壬生」の運営をしています。
団体215	北小林自治会	まちづくりの推進、環境保全、地域安全、その他の自治会活動。
団体216	オレンジカフェ 福来ら(ふっくら)	第四火曜日開催。認知症について啓発。認知症の人・家族の支援。
団体217	安塚お達者サロン	月二回サロン開催。健康で長生きを目指す。介護予防体操他、季節毎行事。
団体218	東下台育成会	育成会活動。ペットボトル回収や夏休みボーリング・ラジオ体操などを実施。

## お知らせ

### 4月・野の花とスミレを探す会

どなたでもご自由にご参加ください

日時▶4月8日(土)午前9:00~12:00  
(午前8時50分集合 9時出発)

※雨天の場合は、4月9日(日)同時刻に順延。

集合場所▶壬生町保健福祉センター 南駐車場

参加費無料▶飲物などは各自ご持参ください。

申込は不要です。当日、集合場所へお集まりください。

壬生町保健福祉センターから4~5kmの雑木林、農道、集落を散策し一周して戻る3時間位の行程です。

(普通に歩けば1時間から1時間半位のコース)

問合先▶山崎 治行 080-3083-6057

活動支援▶壬生町市民活動支援センターみぶりん  
☎0282-21-8731

### 5月・キンラン・ギンランなどの絶滅危惧種を探す会 ※予定

※5月3日(水・祝)、同時刻にて、獨協医科大学病院周辺で開催予定です。

※詳細は、4月以降にみぶりんのホームページ等にてお知らせ致します。

★ボランティアの募集、イベント・講座のお知らせ、自団体の活動紹介、報告など「みぶりんだより」に載せて欲しい内容がございましたら、ぜひお寄せ下さい。

【編集後記】■「みぶりんだより」や「みぶりんホームページ」も皆さんに読んで見て頂けるよう、少しずつ改良しています。あれ、今回みぶりんだよりの紙色が変わった? (糸川) ■毎朝、元気の良い小学生に会います。「おはようございます!」…気持ちの良い朝が始まります。(鈴木) ■春はお花見の季節ですね。桜の木の下で美味しいものが食べたいです。(小田垣) ■犬を飼い始めました。朝夕に散歩するようになり、生活リズムがかなり健康的になったと思います。(坂本)

### 壬生の語り手たちが語る

### 第3回 民話の世界へようこそ

日時▶4月22日(土)午後1:30~3:30

会場▶壬生町南犬飼地区公民館

(東武線安塚駅徒歩10分)

入場無料▶どなたでも自由に入場できます。

○各地の民話語り ○昔ながらの手遊び

○わらべうた ○壬生町の伝説紹介

民話の世界は、無限です。

語り手と聞き手によって織り成される心の交流の世界です。九人の個性豊かな語り手たちが誘う世界は、どんな世界でしょうか。不思議、郷愁、笑い、奇想天外、生命の力、愛…お一人お一人の心にお届けします。

主催・連絡先▶

壬生民話ふくべの会

楽しい民話の会

飯村英子

☎0282-82-7959

後援▶

壬生町教育委員会

壬生町社会福祉協議会



学校教育支援ボランティアとして  
栃木県教育委員会から感謝状を頂きました

☆みぶりんだよりは下記のところに置いています☆

みぶりん・壬生町役場・各出張所・各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・体育館・みらい館・おもちゃ博物館・各小中学校・壬生高校